

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

作家・著名人・インフルエンサー40人と協力した書評広告企画 私の人生を変えた一冊『MEET YOUR BOOK』を7月11日に掲載(予定) 「The Breakthrough Company GO」/「エードット」が企画クリエーティブを監修

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は読書推進活動の一環として、「本」に造詣の深い作家・著名人・インフルエンサー等40名と協力した書評広告企画「MEET YOUR BOOK」を7月11日に掲載します。(予定)企画・クリエーティブは気鋭のクリエーター集団「The Breakthrough Company GO」/「エードット」が担当し、特別協賛に日本図書普及、協賛として出版社16社が参加します。



この広告は、新型コロナウイルス感染拡大により家で過ごす時間の多い今こそ、読書の価値を再発見し、また書店に足を運ぶ人を増やそうと企画されました。作家やクリエーター、本好きの著名人、インフルエンサー、出版社から「読書のプロ」が参加し、「私の人生を変えた一冊」をテーマに、推薦図書とひとこと書評を寄稿、7月11日の朝日新聞朝刊全面広告にて掲載し、朝日新聞の本の情報サイト「好書好日」(https://book.asahi.com/)にも特設ページを設けます。

書評を寄稿するのは、作家の角田光代さん、西加奈子さん、俳優の谷原章介さん、フリーアナウンサーの宇賀なつみさん、CAMPFIRE 代表の家入一真さん、コルク代表の佐渡嶋庸平さん、The Breakthrough Company GO 代表でクリエーティブディレクターの三浦崇宏さんや出版社の編集者など。多彩なラインアップで本を読む面白さを伝えるとともに、それぞれの推薦本が一覧して見られる「書店の楽しさ」を紙面上



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

で再現します。 寄稿者には、SNS で影響力がある方も多く、参加者の SNS での累計フォロワー数は約 186 万人を招えます。

特設サイトでは、上記の寄稿者の書評を掲載するとともに、閲覧者が推薦本の書影と本企画のロゴ画 像を組み合わせて簡単に SNS に投稿できるジェネレータを設置します。本企画に登場する著名人のよう に、閲覧者も自分だけの画像を生成して、コメントとともに SNS 上にアップすることができます。 SNS を投稿 してくれた方に抽選で総額30万円の図書カードNEXTが当たるキャンペーンを展開します。

40名の寄稿者の書評は、書店用 POP として印刷ができるようになっており、書店専用のページからダウ ンロードし、それぞれの書店での展開が可能となっています。

企画クリエーティブは、ニュース的視点からムーブメントを起こしていく気鋭のクリエーター集団『The Breakthrough Company GO』が監修。朝日新聞社との共同取り組み枠である「BrandNews」の一環として、 社会的価値のある展開を訴求していきます。

朝日新聞社では、今後もさまざまな取り組みを通して、読書推進活動を推進してまいります。

企画概要

[広告企画名] 私の人生を変えた一冊「MEET YOUR BOOK」

「展開媒体」

① 7月11日付け朝日新聞全国版朝刊 全15段 カラー

② 本の情報サイト「好書好日」(https://book.asahi.com/)内の特設ページ https://book.asahi.com/book/extra/meet_your_book/index.html

③ 寄稿者および一般参加者によるSNS展開

④ 書店員向け 書店フェア用POPダウンロードサイト

https://book.asahi.com/article/13489339

[企画] 朝日新聞社 / The Breakthrough Company GO / 株式会社エードット

[制作] 株式会社カラス・株式会社バードマン

[特別協賛] 日本図書普及

[協賛] 学研プラス 角川春樹事務所 幻冬舎 光文社 サンマーク出版 集英社

小学館 祥伝社 世界文化社 筑摩書房 中央公論新社 東洋経済新報社

早川書房 文藝春秋 ポプラ社 マガジンハウス (50 音順)



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

■参加者/選書タイトルリスト

No	名前	肩書	選書タイトル	著者	出版社
1	家入一真	CAMPFIRE 代表取締役	愛するということ	エーリッヒ・フロム	紀伊国屋書店
2	一ノ瀬翔太	早川書房 編集部	妻を帽子とまちがえた男	オリヴァー・サックス	早川書房
3	今村翔吾	作家	真田太平記	池波正太郎	新潮社
4	宇賀なつみ	フリーアナウンサー	姥ざかり	田辺聖子	新潮社
5	氏田雄介	企画作家	爆笑問題·太田光自伝	太田光	小学館
6	角田光代	作家	輝ける闇	開高健	新潮社
7	カツセマサヒコ	ライター/小説家	キスまでの距離 おいしいコーヒーのいれ方 [村山由佳	集英社
8	角川春樹	角川春樹事務所 社長	みをつくし料理帖シリーズ	高田郁	角川春樹事務所
9	萱島治子	集英社 編集者	いわずにおれない	まど・みちお	集英社
10	岸田奈美	作家	理由のない場所	イーユン・リー	河出書房新社
11	北村善洋	ちくま学芸文庫編集長	増補 責任という虚構	小坂井敏晶	筑摩書房
12	栗林和明	プランナー	センスは知識からはじまる	水野学	朝日新聞出版
13	黒木瞳	女優	大河の一滴	五木寛之	幻冬舎
14	郡司麻里子	クロワッサン編集長	雑誌「オリーブ」	マガジンハウス刊	マガジンハウス
15	中町俊伸	光文社古典新訳文庫 編集長	戦争と平和	レフ・トルストイ	光文社
16	5歳	株式会社アマヤドリ 代表取締役	地球星人	村田沙耶香	新潮社
17	コッピー長谷川哲士	Youtuber	なぜ勉強するのか?	鈴木光司	SBクリエイティブ
18	佐渡島庸平	株式会社コルク 代表	存在の耐えられない軽さ	ミラン・クンデラ	集英社
19	jigen_1	ツイ廃	赤毛のアン	L・M・モンゴメリ	文藝春秋
20	shin5	作家/SNSプランナー	卵の緒	瀬尾まいこ	新潮社
21	末次由紀	漫画家	いちばんていねいな、自然の風景の水彩レッスン	小林啓子	日本文芸社
22	高山洋平	おくりバント	そして夜は甦る	原尞	早川書房
23	たけもこ/竹本萌瑛子	マーケター/ライター/タレント	さがしもの	角田光代	新潮社
24	谷原章介	俳優	風の谷のナウシカ	宮崎駿	徳間書店
25	田村浩二	Mr.CHEESECAKE代表	BUSINESS FOR PUNKS	ジェームズ・ワット	日経BP
26	辻愛沙子	(株)arca CEO	海辺のカフカ	村上春樹	新潮社
27	鶴田祐一	NEWSポストセブン編集長	働き方5.0	落合陽一	小学館
28	永嶋俊一郎	文藝春秋翻訳出版部 部長	呪われた町 上下	スティーヴン・キング	文藝春秋
29	夏生さえり	フリーライター/プランナー	とるにたらないものもの	江國香織	集英社
30	西加奈子	作家	青い眼がほしい	トニ・モリスン	早川書房
31	野波健祐	好書好日編集長	獄門島	横溝正史	KADOKAWA
32	葉一	教育系Youtuber	なぜ僕らは働くのか	監修:池上彰	学研
33	平野啓一郎	作家	悪の華	ボードレール	岩波書店
34	藤巻亮太	アーティスト	国家	プラトン	岩波書店
35	牧野圭太	株式会社カラス 代表	村上ラヂオ	村上春樹, 大橋歩	新潮社
36	三浦崇宏	GO代表/広告クリエイター	読書という荒野	見城徹	幻冬舎
37	村上健志	お笑い芸人(フルーツポンチ)	(未定)	(未定)	(未定)
38	森真梨乃	株式会社KVP 広報	世界音痴	穂村弘	小学館
39	山口周	研究者・著作家	経済学-哲学草稿	カール・マルクス	光文社
40	山田俊浩	週刊東洋経済編集長	ライフ・シフト	リンダ・グラットン	東洋経済新報社

【The Breakthrough Company GO について】

電通・博報堂より独立した三浦崇宏と福本龍馬によって設立。通常の広告・PR 会社の領域を超えて、 "事業クリエーティブ"を標榜。クリエーティビティを核に大企業の新規事業立ち上げから事業成長のサポートまで手がける。また PR 発想とクリエーティブを掛け合わせた、ニュースになるプロモーションを得意とする。



朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

【株式会社エードットについて】

エードットは、広告という領域に限らず、事業開発と育成のプロフェッショナル・チームです。プロダクト開発、サービス成長、ブランディングから、PR まで全てを一貫して行います。ジャンルは問わず、「夢に挑戦する」人たちの事業パートナーであり続けます。2012年設立。セールスプロモーション企業からスタートし、その後、クリエーティブや人材領域、中国事業などへと事業を拡大。2019年3月、東証マザーズ上場。

【ブランドニュースについて】

『ブランドニュース』は、設立以来「報道」の立場で社会課題と向き合ってきた朝日新聞社のジャーナリスティックな視点と、企業のブランディングや事業成長などを幅広く手掛けてきた日本トップクラスの広告クリエーターの視点を掛け合わせて、新聞広告の制作を行うサービスです。社会と共に歩む企業の姿勢を表明する、新聞ならではの広告クリエーティブを開発します。また本サービスでは、収益の一部を関連する NPO や NGO へ寄付いたします。